

犯罪被害者支援バザー

松山南署では、平成 25 年から、県内唯一の民間被害者支援団体である「公益社団法人被害者支援センターえひめ」や自治体・各種団体で構成された「松山南地区犯罪被害者支援連絡協議会」と協力し、「犯罪被害者支援バザー」を開催しています。

バザーの売り上げ金は、「被害者支援センターえひめ」に寄付され、犯罪に遭われた被害者の方への支援活動に使われます。

市民や町民のみなさんの御協力により、これまで、

平成 25 年度	661,043 円
平成 26 年度	164,330 円
平成 27 年度	361,866 円
平成 28 年度	376,364 円
平成 29 年度	413,258 円

を寄付することができており、犯罪被害者の方々への支援に生かされています。

平成 30 年度は、9 月 24 日（月）、砥部町文化会館において「犯罪被害者支援バザー2018」を開催し、多くの方々に来場していただきました。

会場には被害者遺族のメッセージや支援センターの活動を紹介するパネル等を展示して、犯罪被害者への支援の重要性を呼びかけたほか、県警音楽隊による演奏やマジックポリスによるマジックショー、子供免許証の作成やパトカー・白バイの乗車体験なども行い、来場した皆さんに、楽しみながら被害者支援について考えていただきました。

また、多くの協賛企業や協賛団体等から提供していただいた品物を販売した結果、平成 30 年度もバザーの収益金として 401,643 円を「被害者支援センターえひめ」に寄付することができました。御協力ありがとうございました。

今後とも、犯罪被害者やその遺族に対する支援の重要性を御理解していただき、支援活動への御協力をよろしくお願い申し上げます。

犯罪被害者支援バザー2018 の開催状況

